

～小学生が社長になってぼうし屋さんの経営を体験～
第 7 回「マニユライフ生命 CAPS(キャップス)経営コンテスト 2012」

東海予選において、5年生、6年生男女混合チームが決勝に進出！
12 月 2 日 東京開催の決勝戦に臨みます！

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本
マニユライフ生命保険株式会社
社会福祉法人中央共同募金会

第 7 回「マニユライフ生命CAPS経営コンテスト 2012」[公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本(本部: 東京都品川区、代表理事 椎名武雄)主催、社会福祉法人中央共同募金会(会長 斎藤十郎)協力、マニユライフ生命保険株式会社(本社: 東京都調布市、社長兼CEO 森田均)特別協賛]の東海予選が、11 月 17 日(土)に愛知県名古屋市にて行われました。

同コンテストは、ジュニア・アチーブメントが小学校高学年から中学生向けに開発した経営シミュレーション・プログラム「CAPS」をコンテスト形式で行うものです。小学 4 年生～6 年生の子ども達だけで仮定のぼうし屋さんの経営し、ぼうしの値段、仕入れ数、宣伝広告費等を決め、売上げ増大をはかり、最終的には累計利益で業績を競い合います。

2006 年の実施以来、参加者および関係者の皆様から高い評価をいただいております。同コンテストは、回を重ね今年で 7 回目を迎えました。北海道・関東・東海・関西・九州の 5 地区において予選が開催され、子ども達が、わくわく、楽しく体験的に学ぶ機会を広げています。

今回の東海予選では、1チーム2名×8チームで業績を競いました。最後まで順位が入れ替わる接戦が続いた結果、最も好業績をあげた、5 年生男子 2 名のチーム(チーム名: TACTICS7)が見事優勝をかざりました。

見事優勝した TACTICS7 のメンバーは「去年も出場し、決勝戦で良い結果を残せなかったのが悔しかったので、今年がんばりたい。」と感想を述べています。TACTICS7 のメンバーは、準優勝した 6 年生女子 2 名のチームと 4 人 1 チーム(チーム名: TTM7)で東海地区代表として 12 月 2 日(日)に東京・調布市(マニユライフ生命本社)で開催される決勝戦に臨みます。



決勝戦に進む TTM7 チーム



コンテストに参加した児童

「マニユライフ生命 CAPS 経営コンテスト 2012」概要

- ◆主催およびプログラム提供／公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本
- ◆特別協賛／マニユライフ生命保険株式会社
- ◆協力／社会福祉法人中央共同募金会
- ◆スケジュール 北海道地区予選:2012年10月21日(日)10:30~15:30
九州地区予選:2012年10月27日(土)同上
関東地区予選:2012年11月4日(日)同上
東海地区予選:2012年11月17日(土)同上
関西地区予選:2012年11月18日(日)同上



※各地区予選上位のチームは、東京開催の決勝戦にご参加いただきます。決勝戦 2012年12月2日(日)同上(予定)

◆場所

- ・北海道地区予選会場 :立命館慶祥中学校高等学校:江別市西野幌 640-1
- ・九州地区予選会場 :富士ゼロックス福岡株式会社:博多区博多駅前 1-6-16 西鉄博多駅前ビル 2 階
- ・関東地区予選会場 :品川区立小中一貫校品川学園:品川区北品川 3-9-30
- ・東海地区予選会場 :愛知県産業労働センター:名古屋市中村区名駅 4-4-38
- ・関西地区予選会場 :大阪府社会福祉指導センター:大阪市中央区中寺 1-1-54
- ・決勝戦会場 :マニユライフ生命保険株式会社本社(予定):調布市国領 4-34-1

◆参加資格および募集人数

小学校4~6年生の男女。お友達と2人、ペアを組んで申込み。(同じ学校でも違う学校のお友達同士でも可)定員:関西・関東地区各64名(32ペア)九州・東海・北海道地区各32名(16ペア)

◆対戦方法

地区予選当日、くじ引きで2ペアを組み合わせて4名から成る1チームを編成。対戦はチーム対チームで行ない、決勝戦に進出した場合は予選時のチームでそのまま参加。地区予選では、午前中プログラムの説明会を実施し、午後からコンテスト形式になりますので、初めてCAPSを体験する方でもご参加いただけます。

◆地区予選アワード(チームメンバー全員に進呈)

優勝チーム:3,000円&下記決勝戦にご招待、準優勝2,000円、3位図書券1,000円、参加賞:修了証と記念品

◆決勝戦アワード(チームメンバー全員に進呈)

決勝戦優勝チーム:表彰状と図書カード10,000円分、準優勝表彰状と図書カード5,000円分、3位表彰状と図書カード2,000円分、4~8位表彰状と図書カード1,000円分

◆参加費

無料。決勝戦につきましては、参加児童とお付添い(児童1名につき大人1名まで)の自宅⇄会場交通費、北海道・東海・関西・九州予選から来られる方の決勝戦前日12月1日の宿泊場所は当方でご用意いたします。地区予選の交通費は自己負担となりますが、お付添いの方を含めて昼食をご用意いたします。

＜ご参考＞

◆ジュニア・アチーブメントについて

1919年米国で発足した世界最大の経済教育団体で、民間の非営利活動を展開しています。日本本部の設立は1995年で、教材を導入する学校は全国に拡大しています。

社会情勢がいかように変化しようとも、子どもたちが「社会のしくみや経済の働き」を正しく理解し、自分の確たる意志で進路選択・将来設計が行えるよう、基本的資質（主体的に社会に適応できる力）を育むための支援を提供しています。

詳しくは、ウェブサイト(www.ja-japan.org)をご参照ください。

◆マニユライフ生命保険株式会社（マニユライフ生命）について

マニユライフ生命保険株式会社（「マニユライフ生命」）は、マニユライフ・ファイナンシャル社のグループ企業です。マニユライフ・ファイナンシャルは、主にアジア、カナダ、米国を中心に事業を展開しているカナダ系大手金融サービス・グループです。マニユライフは信頼に支えられ、その信頼に真摯に応える企業として、また力強さに満ち、明日を切り拓く企業として、人生で最も重要な資金面の決断を行う際の解決策を、お客さまにお届けすることを目指して、2012年で創業125周年を迎えました。同社職員、エージェンต์および販売パートナーの国際的なネットワークを通じて、数百万のお客さまに経済的保障や資産運用・形成のための商品・サービスをご提供しています。また、機関投資家のお客さまには、資産運用サービスもご提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルとその子会社の管理運用資産は、2012年9月30日現在5,150億カナダドル(5,230億米ドル)となっています。カナダおよびアジア地域ではマニユライフ・ファイナンシャル(マニユライフ)として、米国においては主にジョン・ハンコックのブランドで事業を展開しています。マニユライフ・ファイナンシャルは、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細はウェブサイト (www.manulife.com) をご覧下さい。マニユライフ生命のウェブサイトは次の通りです。(www.manulife.co.jp)

◆中央共同募金会について

社会福祉法人中央共同募金会は、全国47都道府県共同募金会の連合体で、赤い羽根をシンボルとする共同募金運動の全国的な企画、啓発宣伝、調査研究、都道府県共同募金会の支援等を行っています。

また、寄付金の受入れおよび調整や、民間助成資金・公益信託などの取扱いを通して、民間福祉事業の推進に大きな役割を果たしています。NHKとの共催による「NHK 歳末たすけあい」、ボランティア活動の推進なども行っています。